



国際ロータリー会長 田中 作次
 第2730地区ガバナー 山下 皓三
 鹿児島市内分区分ガバナー補佐 松田 泉

2012～2013年度 国際ロータリーのテーマ **奉仕を通じて 平和を**

事務局・例会場 鹿児島東急イン 会 長 野元 博志
 〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F 会長エレクト 庄司 教克
 TEL 090-5295-2736 幹 事 赤塚 晴彦
 FAX 099-251-5290 編 集 会報・広報委員会
 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www.ri2730.org/southern/>

第738回例会 平成25年1月17日(木) プログラム 「クラブ協議会(上期報告・下期計画)」

Vol.17-26

前回第737回例会(1月9日(水))の報告 於:サンロイヤルホテル

鹿児島市内ロータリークラブ新春合同例会
 (会順)

進行 鹿児島南RC 中島秋津子

点 鐘 鹿児島南RC会長 日高文治

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」

ソングリーダー 鹿児島南RC 橋口 純

乾 杯 (ガバナー・副知事・各クラブ会長登壇)

鹿児島市内分区分ガバナー補佐 松田 泉

～ 会 食 ～

1. ゲスト紹介並びに会長挨拶
鹿児島南RC会長 日高文治
2. ガバナー挨拶 RI第2730地区ガバナー 山下皓三
3. 出席報告 鹿児島南RC幹事 峯山光士郎
4. 副知事卓話 鹿児島県副知事 山田裕章
5. 閉会の辞 鹿児島西RC会長 染川周郎
6. ロータリーソング「手に手つないで」
ソングリーダー-鹿児島南RC 橋口 純
7. 点 鐘 鹿児島南RC会長 日高文治

新春合同例会出席報告

鹿児島市内RC会員数408名 出席数282名

会員出席率 69.12%

【ゲスト】鹿児島県副知事 山田裕章様



第105回ロータリー大学のご案内

日時: H25年1月22日(火) 18:30～21:00

卓話及び意見交換 18:30～19:30

新年会を兼ねた懇親会 19:30～21:00

場所: 「ごはんのじかん」

千日町6-1フラワービル2F (TEL: 227-1919)

テーマ: 『感激! 私はこうしてロータリーを体験した。』

出会でロータリーは変わる! ロータリーを学ぶとロータリーが楽しくなる!』

会費: 3,500円

締切り: 1月17日(木)

《次回(第739回)例会のお知らせ》

日時: H25年1月24日(木) 12:30～13:30

場所: 東急イン

プログラム: クラブ協議会(上期報告・下期計画)

*各委員長は、上期報告書の提出をお願い致します。

出席報告	会員数	出席数	出席率%
第737回1月9日(水)	48	35	89.80
第735回12月13日(木)訂正	50(49)	44	89.80

市内他RC例会プログラム★は記帳受付有(ホームクラブ 例会場)

鹿児島RC 1/18(金) クラブ協議会 (山形屋)
 中央RC 1/21(月) クラブ協議会 (山形屋)
 東南RC 1/22(火) 会員卓話 飯野和男会員 (サンロイヤル)
 城西RC 1/22(火) クラブフォーラム(R情報) (東急イン)
 南RC 1/23(水) 第5回クラブ協議会 (サンロイヤル)
 西RC 1/23(水) クラブフォーラム(広報・IT) (山形屋)
 西南RC 1/23(水) クラブ協議会 (ゆうづき)
 東RC 1/24(木) フリーターキング(定例夜間) (山形屋)
 北RC 1/24(木) 新年会 姉妹盟約反省会 18:30～ (東急ホテル)

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

2012～2013年度 クラブテーマ 「ロータリーを意識し、奉仕を楽しもう!」

ごあいさつ

鹿児島南ロータリークラブ 会長 日高文治
明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては2013年、平成25年の新年をめでたい心もちの中でお迎えのことと、お慶び申し上げます。

さて、恒例の新春合同例会、ことしのホスト・鹿児島南クラブ会長の日高でございます。僭越ですが、慣例に従って、ごあいさつをさせていただきます。

まず、本日はご多用の中、ご出席を賜りました鹿児島県副知事の山田裕章様、第2730地区ガバナーの山下皓三様に厚く御礼を申し上げます。山田副知事には卓話を、山下ガバナーにはごあいさつをお願いいたしております。どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。また、会員の皆様には、新年のロータリー活動のスタートとなるこの合同例会に、多数出席していただき感謝いたします。

ところで、ロータリー年度は半年が過ぎ、いよいよ下期に入りました。各クラブにおかれましては、諸行事計画の着実な消化に向けて、活動を展開されておられることと存じます。ご周知の通り、本年度は山下ガバナーが地区テーマとして「夢・誇り・挑戦～素晴らしいロータリーへの再生～」を掲げておられます。会員の減少、活動の低迷、時代の変化への対応といった、ロータリーが抱える諸課題を乗り越え、ロータリアンとしての誇りを失うことなく、夢を持ってその使命を果たしましょう。そしてクラブ内外から素晴らしいと評価されるロータリーにしようではないかと、私たち会員に呼びかけているものでございます。

この長期的なテーマについて、私たちはクラブの主体性を中心に据えながらも、分区の松田泉ガバナー補佐のお力添えをいただいて、具体的なテーマ実現策として提示されておりますクラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）への取り組みを積極的に進めることが肝要かと存じます。

一方、こうしたロータリークラブの活動を実施、継続、そして発展させるための裏付けとして、企業経営者ないし専門職の立場にある私たちは、景気の問題を切り離して考えることはできません。

昨年11月の地区大会・研修セッションで、職業奉仕の理念提唱者であるアーサー・フレデリック・シェルドンを取り上げた、2680地区の田中毅パストガバナーは、「結論から述べれば、ロータリーに入っているメリットよりも、デメリットの方が多いため会員数が減っていくのです。ロータリーに入ること、個々のロータリアンの事業が発展すれば、間違いなく会員は増えていくはずですよ」と述べ、また「現在のロータリーの衰退は、社会奉仕活動に狂奔するあまり、実業人の最も大切な奉仕活動である、日常の事業経営をおろそかにしている結果なのです」と明快に述べておられます。現実的な問題として、私たちはその意味をかみ締め、普段の活動の中での対応を図るべきかと考えます。

経済再生の最優先を公約に掲げて昨年末に誕生した新政権への期待は、年が明けても株価の上昇、円安の進行となっていては、公約の実効性に加えて、国の内外にさまざまな懸念材料があり、景気の先行き・動向につきましても、専門家の間でも様々な意見のあるところでございます。注目して参りたいと思っております。

併せて今年は、脱皮を繰り返して成長するへびになぞらえて、再生・成長への期待が膨らむ巳年でもございませぬ。経済の安定的成長へ向けてスタートの年となることを切に願うものであります。

最後に、皆様の事業がますます発展され、健やかな1年でありますようご祈念申し上げます、ごあいさつといたします。

ご清聴ありがとうございました。

